



おはようロスアンゼルス

倫理研究所U.S.A. 南カリフォルニア倫理の会
2202 W. Artesia Blvd. Unit L Torrance, CA 90504 Fax: (310) 323-6737

10月号会報

2012年(平成24年) 10月 1日(月)

NO. 134

所信表明

会長 川田薫

二〇一二年は米国大統領選挙の年です。日本でも近く総選挙が予想されています。日米両国とも強いリーダーシップを持った政治家の出現が期待されています。二〇一三年度倫理USAプレジデント、南カリフォルニア倫理の会長として辞令を受けて、四期目の会の運営責任を担うに当たりまして所信を表明させていただきます。

1. 朝の集いの充実化と活性化を図りたいと思います。できるだけたくさんの方が純粹倫理の実践や体験を報告し、それらを通して充実した人生を送る仲間を増やしたい。

2. いろいろな活動を通して南カリフォルニアの日系コミュニティに貢献して行きたい。倫理文化講演会、しきなみ短歌会、秋津書道会、料理教室、子供短歌会、などを行って来ましたが今年はさらに、学生弁論大会や実生活に役に立つセミナーを開催したい。

3. 我々の活動を広報する作業を積極的に進める。現在行っているTV広報とウェブサイトを充実化して、幅広い広報活動を行いながら純粹倫理の普及を目指します。

4. 二〇一三年度は大々的に組織を変更しました。今までの組織は何十年もの間、見直されずそのために会自体が動脈硬化をきたしている様子でした。新しい会員も即座に活動できるようなオープンな組織を構築して会員間の風通しを良くしたい。

5. 現在の会員の構成を見ても、一部会員ご好意により大家族をメンバーにして辛うじて数あわせをしている状態では決して健全な会とは言いかねません。コツコツと地道な会員獲得のうねりのようなものを作り上げるには、会の充実と会費がかもし出す「愛和」の精神が基盤となります。そんな会を目指して二〇一三年度も全力で会長として尽力させていただきます。皆様のご支援をお願いいたします。共にがんばりましょう。

二〇一三年度役員

※本部

教育企画部 部長 和田 毅

文化部 専任研究員 矢口裕司

※倫理USA

President 川田 薫

Secretary 前田グレース

Treasurer 大島藤江

Directors 滝川政和

筒井完一郎

大西健造

橋 勝雄

土佐美代子

門園美枝子

※南カリフォルニア倫理の会

会長 川田 薫

事務局長 土佐美代子

会員係 棚川往代

会場係 藤間富士子

図書係 梅本和子

書記 川田末子

普及部長 橋 勝雄

班長 大竹信雄

班長 尾崎勝宏

班長 門園美枝子

班長 伊澤潤子

班長 矢崎由起子

誌友 矢崎由起子

広報係 ホン史子

ウエブ係 尾崎よしみ

経理部長 前田グレース

副部長 氏家正子

しきなみ短歌会チーフ 草野律子

秋津書道会チーフ 滝川歌子

倫理ビジネスネットワークチーフ 飯田 隆

新役員の皆様、新しい組織で戸惑うこともあるかと思いますが、易不易の原理に基づき、倫理の普及のために一年間よろしく御願ひ致します。

辞令交付式

九月二十三日(日)午前八時半より倫理オフィスに於いて、本部より野中寛治理事を迎え二〇一三年度役員辞令交付式を行なった。米・国歌斉唱、野中理事の挨拶、倫理USA及び南カリフォルニア倫理の会の各役員への辞令交付、会長の所信表明、各部長の推進の決意発表のあと、野中理事の激励の言葉を頂いた。倫理研究所所歌を斉唱して厳粛なうちにも和やかに式を終えた。

(参加三十四名)

おめでとうございます

『しきなみ』九月号

- 入選 梅本豊造 群螢集（東京）
- 入選 松永典子 群螢集（東京）
- 入選 門園美枝子 群螢集（東京）
- 入選 草野律子 真砂集（西東京・海外）
- 入選 長谷川公子 真砂集（西東京・海外）
- 入選 杉野和子 飛雲集（西東京・海外）

『秋津書道』九月号(競書)

- 入選 滝川政和 高等部（人の部）
- 入選 堀井幸江 高等部（東京）
- 入選 咲田静子 一般部 草書（東京・東部）
- 入選 大竹信雄 一般部 楷書（東京）

(調和体課題)

- 二席 滝川政和 人の部
- 二席 咲田静子 一般部

矢口裕司先生のご出張 十月

- 十二日（金）午後七時～九時 しきなみ短歌会
- 十三日（土）午後一時～三時 秋津書道会
- 十四日（日）

- 午前八時半～九時半 モーニング・ミクサー 朝の集い
- 午前十時～十一時半 倫理セミナー

- 「気づく力 ―直観力を磨く―」
- 午後十二時半～ 懇親会

プロフィール

生涯局文化部

専任研究員：矢口 裕司(やぐちゆうじ)

一九八三年五月四日 東京都生まれ

二〇一〇年 社団法人倫理研究所入所

趣味 音楽・映画鑑賞、

筋力トレーニング

座右の銘 「やればできる」



しきなみ短歌

怪我のこと知りて子らより激励と花束を

受け妻勇気づく 梅本豊造

骨折し夫に心配かける吾許してと詫びる

強情張るを 梅本和子

前かけの端を持ち上げ莢豆をいっばい摘

みぬ風薫る朝 門園美枝子

五年経て担当終える短歌講師の最後の講

義をしみじみと聞く ホン史子

孫授かり病む夫生きむと思ひ変え歩行器

頼りに一歩踏み出す 松永典子

落馬して半身不随の庭師なれどエネルギー
シュに今日も笑いぬ 草野律子

夫と娘が軒奏でて調和する家族はいつも吾
の傍にいる 摺木洋子

折り紙で出会った友は数知れず折って開い
て分かち合う妙 山内洋一

夏至の日の強い光をさわにあび心身ともに
パワーをチャージ 松元依子

ホカホカと地熱のぬくもり背に感じ寝をべ
り眺む今宵の花火 大川敏子

鬱蒼と茂りて枝を広げゆく銀杏は何時しか
大樹となりぬ 滝川歌子

アメリカの独立祝う七月四日花火打ち上げ
夜空はなやぐ 奥本洋子

短歌会最後となりし師の教え心に刻み明日
へと繋ぐ 杉野和子

ささやかな工夫を凝らし調理する己一人の
食卓楽しむ 長谷川公子

大気・水・手が違うのか塩漬けのなすは亡
き母の味にはならず 塩出笑子

重たくて一歩ずつしか進めずとも背の荷お
ろさずただ前を向く 吉成光一

アカシアの黄色の花がこんぺきの空に映え
るや夏の昼時 橘高比呂美

障害のある子もない子も役柄になりきり演
じたミュージカル・キャッツ 伊澤潤子

沛然と激しく屋根を打つ音に昼の眠りを妨
げられぬ 伊勢田豊

女川町遮る物の全てなくて海からの風から
だに荒ぶ 中村正生